**2016年7月15日**

**お取引先各位**

船井電機株式会社

商品信頼性本部

**「船井電機自主含有禁止・制限物質不使用保証書」提出のお願い**

　拝啓　平素は、弊社の含有化学物質管理ならびに商品信頼性に関し多大なるご協力を賜りありがたく厚くお礼申し上げます。

　さて、2016年8月1日(月)から弊社の自主含有禁止･制限物質を制定し、対象物質として「赤リン」を追加いたします。

　「赤リン」は、難燃剤として使用されている物質ですが、空気中の酸素および水分と反応することでリン酸が生成され、樹脂の絶縁性を低下させるとともに、電界がかかることでイオンマイグレーションが発生し、ショートから発煙・発火に至ることがいわれております。Nite（独立行政法人 製品評価技術基盤機構）からも、赤リンが原因と考えられる事故が発生しているとの情報が公開されております。

　また、規格や法律での禁止物質ではありませんが、弊社の顧客でも自主的に禁止する動きが広まっております。

　上記の動きを受けて今後弊社でも、「赤リン」を自主的に禁止･制限する物質として管理していくことといたします。

つきましては、下記の対象部品の新規採用時および弊社からの提出要求時に「船井電自主機含有禁止・制限物質不使用保証書」のご提出をお願いいたします。

　なお弊社にて、ご提出いただいた不使用保証書を確認させていただくと共に、現物サンプルに対して水溶性のリンの検出確認を実施します。

これは、赤リンが水溶性であること、水溶性のリンが水分と反応してリン酸を生成し、絶縁破壊やイオンマイグレーションの原因となりうることによります。

　水溶性のリンが検出された場合は、赤リンもしくは水分と反応しうるリンが含有されていると判定し、当該の部品は使用不可とさせていただきます。

　今後とも弊社の含有化学物質調査に関しご協力をお願い申し上げます。

敬具

記

･提出対象部品(新規採用時あるいは弊社要求時)

1. ケーブル類

（弊社品番が「W」で始まる部品）

1. ワイヤーハーネス類

（弊社品番が「W」で始まる部品）

1. プラグ／ジャック、コネクタ類

（弊社品番が「J」で始まる部品）

1. 弊社指定の部品

※金属中に添加されるリンは除外する。

・水溶性リンの検出確認方法

測定試薬：りん酸パックテスト（低濃度）

WAK-PO4(D)　（株）共立理化学研究所

測定方法：純水中に粉砕したサンプルを浸漬し、上澄み液に対してパックテストを実施

以上